

しじゅうから



12

No.472

いきもの

森よほう



鳥以外の生き物たちの気配が薄れる12月。冬らしい寒さも本格的になり、外へ出ることには少しためらいが出る季節になります。特に植物観察をする場合は、11月までとは違い、ほとんどの植物は花も葉もなく、冬にわざわざ、森へ足を運ぶことも減るのではないのでしょうか。しかし、植物でも木本植物（いわゆる木）は冬の観察に打ってつけなんです。葉を落

としてからよく見えるのが冬芽（ふゆめ・とうが）と言われる部分。枝先についているカプセル状のふくらんでいるところです。この冬芽の中では実は翌年の準備がもう始まっているのです。どういうことかという、冬芽の中には小さく折りたたまれた葉や花のつぼみが入っています。春に出てくる葉はまだ柔らかく、冬の厳しい寒さには耐えることができないため、うろこ状の硬い被い（芽鱗・がりん）で保護されているものやふわふわのニット帽をかぶっているようなもの、ねばねばの脂でコーティングして虫に食べられないようにしているものなど、様々です。また、冬芽の付け根には葉痕（ようこん）という葉が落ちた時に見える痕があります。葉痕には水分や養分が通る管の跡が残し、木の種類によってはそれが動物の顔に見えたりすることもあります。これらの冬芽と葉痕は木の種類を識別するのに有効です。冬の間に冬芽と葉痕を確認しておくことで、春～秋の観察にも役立つのです。小鳥の森にも特徴的な冬芽や何かの顔のように見える葉痕の木はたくさんありますので、冬限定の観察を楽しんでみてはいかがでしょうか。



独特な紫がかった
灰色の冬芽



マルバアオダモ

ニット帽のような
芽鱗で覆われている



ミヤマガマズミ

三角の帽子（芽鱗）
をかぶっている



リョウブ

トゲがバンザイ
しているよう
＼(^-^)/



サンショウ



イベントあるよ

●カブトムシの幼虫観察と住処作り
腐葉土の中から幼虫を探し、住処を作る。

日時：12月7日(日) 10時～12時

対象：小学生以上

定員：15名

持ち物：軍手、汚れても良い服装

●冬のバードウォッチング

冬鳥をはじめとする野鳥の観察会

日時：12月10日(水) 10時～12時

対象：18歳以上

定員：10名

持ち物：双眼鏡(無料貸し出し有り)

●花炭づくり

炭づくり体験と焼き芋

日時：12月14日(日) 9時～11時

対象：どなたでも

定員：15名

持ち物：希望者はサツマイモ持参で(1人1本)

※いずれも申し込みは電話で(11/30～受付)

森の宝物探し

小鳥の森で宝物（自然の中の生き物）を見つけることができたならオリジナル缶バッジをプレゼントしています。その日に見つける宝物が何かをネイチャーセンターで確認して、写真を撮ってレンジャーに見せるとミッションクリア！

今月の生き物はコレ

ベニマシコ (アトリ科)



ベニマシコは漢字で「紅猿子」と書きます。猿(サル)のように顔が赤いから、この名前になったそうです。でも、どことなく顔立ちの雰囲気もおサルさんのようなので、色だけではなく、こちら理由の一つかもしれません。さて、ベニマシコは、夏の間は涼しい北海道などで過ごし、冬になると本州へやってきます。そのような鳥を漂鳥(ひょうちょう)といいます。主に草原や湿原などの開けた場所で生活し、植物の種子や小さな木の実などを食べています。外来種で有名な黄色の泡状の花、セイタカアワダチソウの種も大好きで、綿毛が付いた種をモリモリ食べます。想像しただけでのどに詰まりそうだし、水なしでは絶対に呑み込めない気がします。でも安心して下さい！短いくちばしを上手に使って、種だけを食べているから、のどには詰まらないそうです。

ベニマシコはオスだけがきれいな赤い色をしていて、メスはあまり目立たない色をしています。特に夏場はとても鮮やかな赤い色になり、冬場は赤というよりは淡いピンク色をしています。

鳴き声は「フィツ、フィツ」とか「ピッポ」のようなかわいらしい声で鳴きます。この声は、実はさえずりではなく地鳴きで、小鳥の森ではさえずりを聞くことはできません。ぜひ聞いてみたい人は、春の北海道へどうぞ。

しじゅっぴーのつぶやき

小鳥の森的クリスマスツリー



12月といえば、クリスマス。クリスマスにかかせないものといえば、ツリーですね。

～ある日の会話～

K「小鳥の森にはモミの木ってあるんですか？」

M「ありますよ」

K「どこにあるんですか？」

M「ホオジロの小径にありますよ」

K「・・・つ、連れてってください！」

そんなわけで、モミの木を探す旅に出ました。

カワセミの小径をずんずん進み、ホオジロの小径に分け入ってやっと到着。

M「はいこれです」

K「え？どれですか？」

M「これです」

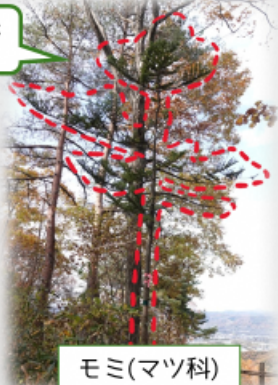
K「えー！細っ！形悪っ！」

K「これじゃあクリスマスツリーには程遠いです・・・」

M「そうなんです。なぜか全然成長せず、僕が来た時から、この姿です。」

モミの木に代わるツリーを探さねば！そう心に誓い、旅を続けることにしました。

この点線の中!!



モミ(マツ科)

カワセミの小径奥の方にツリー状の樹木発見！
でも、まだまだ寂しいな・・・

これはセンター付近アスファルト沿いにある樹木
だいぶ近づいてきたぞ！

ネズミサシ
(ヒノキ科)

スギ(ヒノキ科)



なんて美しい円錐形！
これぞ探し求めたクリスマスツリー！
モミの木ではなく、センター東側に生えているスギの木です(以外にも近くに理想の姿があった)。モミが立派に育つまでは、小鳥の森のクリスマスツリーとして認定しようと勝手に決めたのでした。

最新情報はこちら

福島市小鳥の森 (ネイチャーセンター)

《入場無料》休館日：毎週月曜日

(祝祭日の時はその翌日)

開館時間：午前8時30分～午後5時



Instagram



旧ツイッター



ホームページ

